

**2019年4月9～11日**

**憲法審査会、憲法、世論調査続報、沖縄、防衛費・F35A、野党、桜田更迭・自民党**

### 衆院憲法審、幹事懇開催を三たび見送り

日経新聞 2019/4/10 20:15

衆院憲法審査会は10日、森英介会長（自民党）の職権で決めた同日の与野党幹事懇談会の開催を3週連続で見送った。立憲民主党など野党が欠席したため、自民、公明両党と一部野党の幹事らによる非公式協議に切り替えた。

野党筆頭幹事の山花郁夫氏（立民）は9日、与党が職権で幹事懇を設定したことへの謝罪を与党筆頭幹事の新藤義孝氏（自民）に要求。新藤氏は受け入れなかった。

### 憲法審幹事懇、野党が3週連続で開催拒否

産経新聞 2019.4.10 19:54

衆院憲法審査会は10日、日程などを協議する幹事懇談会の開催を見送った。森英介会長（自民）が職権で開催を決めていたが、立憲民主党など主要野党が出席を拒否し、自民、公明両党と日本維新の会など一部野党による非公式の意見交換会に切り替えた。決定していた幹事懇の開催見送りは3月28日、今月3日に続き3週連続となった。

与党筆頭幹事の新藤義孝氏（自民）は記者団に「極めて遺憾だ。話し合いの場にすら出てこないなら、どうしたらよいか、非常に困っている」と述べ、引き続き主要野党に協議に応じるよう呼びかける考えを示した。

### 衆議院憲法審査会 3週連続で懇談会见送り

NHK2019年4月10日 19時58分



衆議院憲法審査会の開催に向けて、自民党の森英介会長は、日程を協議する懇談会を開くよう改めて呼びかけましたが、立憲民主党や国民民主党などは応じませんでした。

憲法改正をめぐって、自民・公明両党は、衆議院憲法審査会を早期に開催し、国民投票法の改正案の審議を進め採決したい考えですが、野党側と調整がつかず、審査会の日程を協議する懇談会は開かれていません。

衆議院憲法審査会長の自民党の森英介氏は、11日にも審査会を開催したいとして、10日、与野党の幹事らに改めて懇談会での日程協議を呼びかけました。

これに対し、自民・公明両党と日本維新の会や希望の党は応じたものの、立憲民主党や国民民主党などは、与野党の合意がなく環境が整っていないとして応じませんでした。

このため、懇談会は3週続けて見送られ、審査会開催の見通しは立たないままです。

自民 新藤元総務相「極めて遺憾な状態」

衆議院憲法審査会の与党側の筆頭幹事を務める自民党の新藤元総務大臣は、記者団に対し、「残念で、極めて遺憾な状態だ。国民投票法の改正案は、趣旨説明を行ってから3国会目に入っており、採決に向けて準備は整っている。何としてもいい形を作りたいので、引き続き野党側に申し入れ、まずは懇談会を開いて話し合いをしたい」と述べました。

立民 山花憲法調査会長「環境が整わず」

衆議院憲法審査会の野党側の筆頭幹事を務める立憲民主党の山花憲法調査会長は記者団に対し、「与党側から、また幹事懇談会を開くと連絡があったが、本来、合意して立てるべきところをそうではない形が続いているので、環境が整っていないと判断している。改めて抗議し、しっかりとした環境整備を求めたい」と述べました。

維新 馬場幹事長「大義名分がない」

日本維新の会の馬場幹事長は記者会見で、「与党側の筆頭幹事は、丁寧に時間をかけて、野党側の筆頭幹事と話をしてきたと思う。国会のすべての委員会が動いているのに、なぜ憲法審査会だけ開けないのか、大義名分がないのではないかと。わが党が主張する教育の無償化と統治機構の改革などをさらに精緻なものにして、憲法審査会に提出できるよう、準備を行いたい」と述べました。

### 憲法審査会の幹事懇談会 またも開催見送り

NNN2019年4月11日 00:28

憲法改正などについて話し合う衆議院の憲法審査会をめぐり、自民党は各党で議論の進め方を協議する、幹事懇談会を開こうとしたが、ほとんどの野党が欠席したため開けなかった。懇談会の開催見送りは3週連続。

憲法審査会の会長である自民党の森英介氏は、毎週木曜日が定例日の審査会の開会に向けて委員長の職権で10日の幹事懇談会の開催を決定した。

しかし、立憲民主党などは強引に進めようとしていると反発して先週に引き続き、10日も欠席した。欠席は3週連続となる。立憲民主党などが欠席したため10日の幹事懇談会は開催が見送られ、出席した議員による、非公式の意見交換のみが行われた。立憲民主党などは当面、出席しない構えをみせているが、自民党などは幹事懇談会の開催を呼びかけ続け野党側の欠席をアピールすることで、世論に訴える狙い。しかし、今の国会で憲法審査会を開催する見通しは立っていない。

しんぶん赤旗 2019年4月10日(水)

### 安倍改憲発議すな 5・3憲法集会へぜひ 東京

「許すな！安倍改憲発議」と訴える「平和といのちと人権を！5・3憲法集会2019」が憲法記念日の5月3日、東京都江東区の東京臨海広域防災公園（有明防災公園）で開催されます。同実行委員会の主催。「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」「安倍9条改憲NO！全国市民アクション」が共催します。

集会は今年で5回目。実行委員会は「安倍首相が目論（もくろ）

む『2020年改憲』。これを阻むために、ともに『NO!』の声を上げませんか。ぜひ、5月3日は、ご家族・ご友人とともに、東京・有明に集まりましょう！」と呼びかけています。



しんぶん赤旗 2019年4月10日(水)

「戦争への動きに反対」 東京 憲法共同センター「9の日」行動



(写真) 安倍政権による9条改憲反対

の署名に応じる市民=9日、東京都新宿区

安倍政権による改憲を許さず、憲法を守り、生かそうと9日、全労連や全日本民医連などをつくる憲法共同センターが全国各地で署名・宣伝行動に取り組みました。同センターが、毎月9日を中心に行っている「9の日」行動です。

東京・新宿駅前では、「9条壊すな！憲法守れ」と書かれた横断幕を手に持ちアピール。各団体の代表がスピーチしながら、「3000万人署名」への協力を訴えました。

全労連の小田川義和議長は、安倍政権による憲法無視、行政のねじ曲げ、政治の私物化が相ついでいると指摘。「憲法違反の法律をつぎつぎ成立させてきたことと、忖度（そんたく）政治は不可分の問題です。憲法を守って政治をしてほしいというみなさんの怒りを、署名に託してください」と訴えました。

東京都葛飾区に住む女性（58）は、「戦争につながる動きには絶対反対です」と語りながら署名にペンを走らせました。障害を持つ子どもと2人暮らし。「日々の暮らしが苦しいです。改憲ではなく、生活を良くするために政治をしてほしい」と話しました。

日本共産党から吉良よし子参院議員がスピーチしました。安倍政権は改憲の動きを加速させているが、世論は改憲反対が多数だと指摘。「改憲する新たな理由を持ち出すなど、自民党はあせっています。憲法9条を守り、未来に手渡すため一緒に頑張りましょう」と呼びかけました。

自民、改憲訴える漫画作成 9条中心、若者に説明

日経新聞 2019/4/10 14:46

自民党憲法改正推進本部は10日、幹部会合を党本部で開き、改憲の必要性を訴える漫画を作成することを決めた。改憲を党是とする考え方を若者らに分かりやすく説明するのが狙い。憲法9条への自衛隊明記など、9条改正を中心とした内容を盛り込む方向で調整を進める。

安倍晋三首相は9日、下村博文憲法改正推進本部長と官邸で面



(写真) 5・3憲

法集会への参加を呼びかけるピラ

集会在掲げる「私たちがめざすこと」では、安倍政権のもとでの9条改憲発議は許さないとのべ、「日本国憲法を守り生かし、不戦と民主主義の心豊かな社会をめざします」と表明。戦争法の廃止、沖縄県名護市辺野古の米軍新基地建設の即時中止、原発のない社会、貧困のない社会、差別のない社会、共謀罪の廃止を求め、「これらを実現するために行動し、安倍政権の暴走にストップをかけます」と訴えています。

午後1時からのメイン集会では、音楽評論・作詞家の湯川れい子さん、「『辺野古』県民投票の会」の元山仁士郎さん、京都大学教授の高山佳奈子さん、ジャーナリストで武蔵大学教授の永田浩三さんがスピーチします。政党代表があいさつし、沖縄や福島の代表、女性、朝鮮高校生がリレートーク。「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」から、東京大学名誉教授の広渡清吾さんが訴えます。仲里幸広さんとAyumi Uedaさんによる合唱「平和の鐘・翼をください」もあります。

終了後、2コースにわかれてパレードを行います。

集会に先立ち、正午からオープニングコンサート。小室等さんと、こむろゆいさんによる「獄友イノセンスバンド」、うじきつよしさんと内田勘太郎さんによる「子供団」が登場します。

サブステージでは午前11時から、「自由に話そう！トークイベント」や、弁護士の角田由紀子さん、白神優理子さんと考える「これってどうなの？それっておかしくない？ #MeToo #WithYou」が行われます。ライブステージ、こども憲法ひろば、ミニ映画上映会、出展ブースも設けられます。

会場は、りんかい線国際展示場駅から徒歩4分、ゆりかもめ有明駅から徒歩2分。

会し、漫画の作成を了承した。自民党は2015年にも改憲に関する漫画冊子を作っている。

〔共同〕

### 自民、改憲訴えるマンガ 9条中心、若者に分かりやすく

産経新聞 2019.4.10 16:37

自民党憲法改正推進本部は10日、幹部会合を党本部で開き、改憲の必要性を訴える漫画を作成することを決めた。改憲を党是とする考え方を若者らに分かりやすく説明するのが狙い。憲法9条への自衛隊明記など、9条改正を中心とした内容を盛り込む方向で調整を進める。

安倍晋三首相は9日、下村博文憲法改正推進本部長と官邸で面会し、漫画の作成を了承した。

### 「衆参ダブル」「安倍続投」自民支持層は賛成多数 FNN調査分析

産経新聞 2019.4.10 19:15

今月6、7両日に実施した産経新聞社とFNN（フジニュースネットワーク）の合同世論調査によると、夏の参院選に合わせて衆院選も行う衆参同日選（ダブル選）に関して自民党支持層では「賛成」が多かった。自民党総裁の任期の上限を連続3期から同4期に変更して同3期目の安倍晋三首相が総裁を続投することについて賛否を問う設問でも、自民支持層の過半数が賛成と答えた。安倍首相の下での「衆参ダブル選」実施と、安倍総裁続投の潜在的な期待がうかがえる。（豊田真由美）

衆参同日選への賛否を問う設問で、賛成は回答者全体で42・6%、反対は40・3%とほぼ並んだ。自民支持層に限ると賛成は47・8%に上り、反対は34・2%に減った。

年齢別にみると、安倍内閣の支持率が高い若い世代ほど同日選に肯定的で、高齢層ほど否定的な傾向が出た。10～20代では男性の54・3%、女性の58・2%が賛成と回答、30代と40代の男女も賛成が反対を上回った。賛否の割合は50代で逆転し、60代以上になると男性の55・1%、女性の39・8%が反対と答えた。

他の主要政党では意外にも共産党支持層も賛成が多く、自民とほぼ同じ47・1%だった。逆に、安倍政権の一員である公明党の支持層は反対が60・4%、賛成は25・0%と反対が圧倒的に多かった。

安倍首相の総裁4期目続投については、回答者全体では賛成30・0%、反対61・6%で反対が圧倒的に多かった。自民支持層になると賛成は50・2%に上り、反対は41・1%に減少した。公明支持層も賛成47・9%、反対41・7%となり、自民、公明の両支持層は総裁任期の延長を支持する数が多かった。

自民党総裁の任期は平成29年の党則改正で連続2期6年から連続3期9年に延長された。安倍総裁の任期は令和3年（2021年）9月までで、連続4選のためには党則の改正が必要となる。

首相はこれまで「（衆参の）ダブルということは頭の片隅にもない」（1月のテレビ朝日のインタビュー）、「連続3期までが党

の明確なルールなので、正真正銘、3期目が最後の任期になる」

（3月の経済団体の会合）と発言してきた。否定的な言動が、自民支持層の声を受けて変わることがあるのか。

### 辺野古移設は「暴走」と野党 衆院沖縄3区補選候補を後押し

2019/4/10 19:40 共同通信社



米軍普天間飛行場の沖縄県名護市辺野古移設に関して質問する立憲民主党の辻元国対委員長（左から2人目）ら＝10日午後、那覇市

立憲民主など野党6党派の国対委員長らは10日、米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）の名護市辺野古移設に関し、那覇市で防衛省沖縄防衛局から意見聴取した。立民の辻元清美国対委員長は「ブレーキの利かない暴走建設だ」と批判。21日投開票の衆院沖縄3区補欠選挙で移設反対を訴える野党統一候補を後押しした。与党候補は、普天間飛行場の危険性除去を重視する立場から辺野古移設を容認しており、論戦は激しさを増している。

意見聴取では、出席者から、埋め立て予定海域にある軟弱地盤の調査や改良工事への質問が相次いだ。

### 沖縄知事、辺野古代替は提示せず 「政府が説明」

2019/4/10 17:45 共同通信社



日本記者クラブで記者会見する沖縄県の玉城デニー知事＝10日午前、東京・内幸町

沖縄県の玉城デニー知事は10日、日本記者クラブで記者会見し、米軍普天間飛行場（宜野湾市）の名護市辺野古移設への代替案に関し「県が提案することは考えていない。基本的に政府が考えて地元にしつかり説明し、納得していただく手順が大事だ」と述べた。

玉城氏は辺野古移設を条件としない普天間返還の方策に関し、幅広いテーマについて有識者を交えて議論する「万国津梁会議」で意見集約する考えだ。「専門的な知識を有する方から広く意見を聴取し、基地問題解決に向けた取り組みにつなげたい」と強調した。

### 普天間停止、新期限協議へ＝政府と地元が一致

時事通信 2019年04月10日12時02分



普天間飛行場負担軽減推進会議で握手する玉城デニー沖縄県知事(左から2人目)と菅義偉官房長官(同3人目)＝10日午前、首相官邸

政府は10日、米軍普天間飛行場(沖縄県宜野湾市)の危険性除去について政府と県、市の3者で話し合う「普天間飛行場負担軽減推進会議」を首相官邸で開いた。政府と仲井真弘多元知事が合意した「5年以内の運用停止」の期限が2月に過ぎたことから、市が期限の再設定を要請し、作業部会で協議することになった。

松川正則宜野湾市長が「市民の不安を取り除くためにも(期限の再設定を)お願いしたい」と述べ、杉田和博官房副長官は「事務方でもしっかり詰めていく」と応じた。



普天間飛行場負担軽減推進会議後に、報道陣の取材に応じる沖縄県の玉城デニー知事＝10日午前、首相官邸

玉城デニー沖縄県知事は「3カ月から半年なりの期間を設けて普天間の運用停止について辺野古の移設工事と切り離した協議をすべきだ」と主張。日米両政府と県の3者による対話の枠組みの設置も改めて求めたが、菅義偉官房長官は「(日米)両国政府で話し合いを進めているから、特に必要はない」と応じなかった。

**沖縄県知事、普天間巡り協議要請 危険性除去で政府に**  
2019/4/10 10:46 共同通信社



普天間飛行場負担軽減推進会議で、握手する沖縄県の玉城デニー知事(左から2人目)と菅官房長官＝10日午前、首相官邸

政府は10日、米軍普天間飛行場(沖縄県宜野湾市)の早期運用停止に向け、県と宜野湾市とでつくる「普天間飛行場負担軽減推進会議」を首相官邸で開いた。玉城デニー知事は、普天間の運用停止と危険性除去に向け、3～6カ月の期間を設定し協議の場を設けるよう政府に申し入れた。

推進会議の開催は2016年7月以来、約3年ぶりで、玉城氏が昨年10月に知事就任後は初めて。負担軽減と危険性除去などについて、既に設置されている作業部会で協議を継続することで一致した。

菅義偉官房長官や岩屋毅防衛相ら関係閣僚と、松川正則宜野湾市長らが出席した。

**普天間飛行場、期限再設定は難航 政府と沖縄が協議へ**  
朝日新聞デジタル岡村夏樹、伊藤和行 2019年4月11日02時32分



普天間飛行場負担軽減推進会議の冒頭、握手を交わす菅義偉官房長官(右)と沖縄県の玉城デニー知事。左端は沖縄県宜野湾市の松川正則市長＝2019年4月10日午前8時、首相官邸、岩下毅撮影



政府と沖縄県、同県宜野湾市は10日、首相官邸で米軍普天間飛行場(同市)の負担軽減策を協議した。今年2月までの普天間飛行場の運用停止が実現しなかったため、新たな停止時期について作業部会で協議することで一致した。だが政府は期限を区切ることに難色を示しており、議論は平行線で終わる可能性が高い。

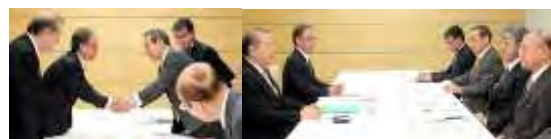
普天間飛行場負担軽減推進会議が開かれるのは、2016年7月以来、2年9カ月ぶり。会議は約30分間行われ、菅義偉官房長官や沖縄県の玉城デニー知事、宜野湾市の松川正則市長らが出席した。

政府が14年2月に約束した「普天間の5年以内の運用停止」が実現していないため、県や市は新たな運用停止時期についての協議を要求。政府側は「事務方でしっかり詰めていきたい」と応じた。

ただ、政府は具体的な運用停止時期を示すことには否定的だ。「唯一の解決策」と位置づける辺野古への移設を県が容認しなければ、「新たな運用停止時期を示すのは無理」(政府高官)としているためだ。

一方の県は、政府のこうした姿勢に反発。玉城氏は会議後に開かれた日本記者クラブでの会見で「辺野古の建設とは切り離して、一日も早い普天間の危険性の除去を真っ先に行うことが県民の願いだ」と訴えた。政府が辺野古移設を議論の前提としている限り、結論を得るのは難しい状況になっている。(岡村夏樹、伊藤和行)

**普天間飛行場の運用停止時期を協議へ 玉城知事就任後初**  
朝日新聞デジタル 2019年4月10日11時09分



普天間飛行場負担軽減推進会議の冒頭、握手を交わす菅義偉官房長官(右)

と沖縄県の玉城デニー知事＝2019年4月10日午前8時、首相官邸、岩下毅撮影

米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）の負担軽減策について、政府と沖縄県、宜野湾市が協議する普天間飛行場負担軽減推進会議が10日午前、首相官邸で2年9カ月ぶりに開かれた。今年2月までの普天間飛行場の運用停止が実現しなかったため、新たな停止時期について作業部会で協議することで一致した。

会議の開催は2016年7月以来で、沖縄県の玉城デニー知事就任後初めて。菅義偉官房長官や玉城氏、宜野湾市の松川正則市長らが出席した。政府は14年2月、「普天間の5年以内の運用停止」を約束したが実現していない。県と市が新たな運用停止時期についての協議を求め、政府側が応じた。今後は作業部会で事務方が具体策を話し合う。

玉城氏は3～6カ月間をめどに…  
残り：123文字／全文：422文字

### 玉城知事「3～6カ月期間」 普天間問題で協議要請

東京新聞 2019年4月10日 夕刊

政府は十日、米軍普天間（ふてんま）飛行場（沖縄県宜野湾（ぎのわん）市）の早期運用停止に向け、県と宜野湾市とでつくる「普天間飛行場負担軽減推進会議」を首相官邸で開いた。玉城（たまき）デニー知事は、普天間の運用停止と危険性除去に向け、三～六カ月の期間を設定し協議の場を設けるよう政府に申し入れた。

推進会議の開催は二〇一六年七月以来、約三年ぶりで、玉城氏が昨年十月に知事就任後は初めて。負担軽減と危険性除去などについて、既に設置されている作業部会で協議を継続することで一致した。

菅義偉（すがよしひで）官房長官や岩屋毅防衛相ら関係閣僚と、松川正則宜野湾市長らが出席。松川氏は、一四年二月を起点に五年以内とされる普天間の運用停止期限が過ぎたことについて、新たな期限を設定するよう求めた。岩屋氏は、国と県が共通認識を持つことが大事だと指摘した上で「一日も早い普天間の全面返還実現のため、全力で取り組みたい」と応じた。

菅氏は会議後の記者会見で「今後、沖縄県や宜野湾市と意見交換をしながら負担軽減を進めていきたい」と述べた。

推進会議は普天間の早期運用停止を目指す目的で一四年二月に初会合が開催され、過去には安倍晋三首相も出席した。

辺野古移設に反対の立場だった故翁長雄志（おながたけし）前知事が出席した一六年七月の四回目の会合以降、開かれていなかった。

### 辺野古埋め立て停止と普天間の危険除去の協議 沖縄県が要請

NHK 2019年4月10日 11時37分



アメリカ軍普天間基地の負担軽減策を話し合う、政府と沖縄県と地元 宜野湾市による会議が開かれ、玉城知事は、辺野古沖の埋め立て工事を停止したうえで普天間基地の危険性除去などに向けた協議を行うよう求めました

続きを読む

総理大臣官邸で開かれた会議には、政府側から菅官房長官、河野外務大臣、岩屋防衛大臣らが、沖縄側からは玉城知事と、普天間基地がある宜野湾市の松川市長が出席しました。

会議の中で玉城知事は、名護市辺野古沖で進められている埋め立て工事を3か月から半年程度停止したうえで普天間基地の危険性除去に向けて協議を行うよう求めたほか、ことし2月の期限までに実現できなかった普天間基地の5年以内での運用停止目標について新たな期限を設けるよう求めました。

玉城知事によりますと、政府側は普天間基地の負担軽減などをめぐり、引き続き作業部会で協議していく考えを示したということです。

10日開かれた会議は、普天間基地の移設計画をめぐる政府と沖縄県の対立の影響で、平成28年以降開かれていませんでしたが、玉城知事の求めで3年ぶりに開かれました。

玉城知事「真摯な協議を期待」

会議に出席したあと、玉城知事は記者団に、「県としては、普天間基地の名護市辺野古への移設と普天間基地の負担軽減は切り離して考えるべきで、一日も早く危険性を除去するという立場は変わっていない。次は実務者で協議ができるので、より具体的な内容に話が及んでいく。真摯（しんし）な協議が進められることを期待したい」と述べました。

官房長官「沖縄県の理解が得られるよう取り組む」

菅官房長官は記者会見で「残念ながら5年以内の運用停止ということは実現できなかったわけであり、今は何より国、沖縄県の双方が、移設が完了するまでの間における普天間飛行場の危険性除去について、認識を共有しうるような環境を作っていくことが大事だ。政府としては、沖縄県からご理解、ご協力を得られるよう、粘り強く取り組んで行く考えだ」と述べました。

そのうえで「現に同時期に沖縄県から埋め立ての許可を頂いた那覇空港の第2滑走路は当時、7年の予定で許可を頂いたが、もう来年3月いっぱいくらいまでの間には供用を開始できるという体制まで進んでいる。協力を頂ければそうしたことが進んでいくということだ」と述べました。

### 普天間停止、期限設定へ 3者協議を確認 負担軽減会議

琉球新報 2019年4月11日 05:00



会議に出席する玉城デニー知事（左奥）と松川正則宜野湾市長（手前左）と菅義偉官房長官（右奥）ら＝10日、首相官邸

【東京】政府と県、宜野湾市は10日、米軍普天間飛行場の負担軽減推進会議を首相官邸で開き、政府が県に約束した「5年以内の運用停止」の期限が2月で切れたことに関し、新たな期限設定に向け3者で協議することを確認した。一方、玉城デニー知事は名護市辺野古の新基地建設工事の中断を前提に、普天間の危険性除去について3～6カ月程度期間を区切って協議することに応じるよう求めた。これに政府側から具体的な返答はなく、政府と県、双方の溝が改めて浮き彫りになった。

会議の開催は2016年7月以来、約2年9カ月ぶり、玉城知事と松川正則宜野湾市長の当選後は初めてとなる。沖縄側からは玉城知事と松川市長が、政府側からは菅義偉官房長官と河野太郎外相、岩屋毅防衛相、宮腰光寛沖縄担当相が出席した。

会議で松川市長は運用停止期限が2月で切れたことに「非常に残念だ」と伝えた上で、新たな期限の設定を求めた。これに対し杉田和博官房副長官は、その設定は必要だとの認識を示し「作業部会を開き、事務的に詰めていきたい」と話したという。一方、玉城知事が求めた普天間の危険性除去を話し合う場の設置に関し、政府側から返答はなかった。県民投票の結果を政府へ通知した際に玉城知事が提案した、日米に県を加えた3者による協議機関SACWO（サコワ）について菅長官は「両国政府で話し合いを進めている」と述べ、設置を拒否した。

会談後、玉城知事は普天間の負担軽減について「次は実務者で協議できる。真摯（しんし）な協議が進められることに期待したい」と述べた。松川市長は「この日を新たなスタートとして、負担軽減にしっかり取り組んでいただきたい」と語った。

会議は冒頭を除き非公開で行われた。

## 米軍普天間飛行場の運用停止 新たな期限設定へ協議 国、沖縄県、宜野湾市が会議 2年9カ月ぶり

沖縄タイムス 2019年4月10日 10:09

政府と沖縄県、宜野湾市は10日、首相官邸で米軍普天間飛行場の負担軽減推進会議を開き、2月末で期限が切れた普天間の「5年以内の運用停止」に変わる新たな目標期限について、作業部会で議論していくことを確認した。



(資料写真) 普天間飛行場

菅義偉官房長官と玉城デニー知事、松川正則市長らが出席した。両首長が出席する本会議は2016年7月以来、約2年9カ月ぶり、玉城県政、松川市政では初めて。

玉城知事は会合後、記者団に「普天間の運用停止は辺野古の工事と切り離して実施するべきだ」との認識を示し、政府に3カ月から半年間の協議を求めたと説明。「辺野古反対という県民投票の結果を踏まえて、普天間基地の1日も早い危険性の除去に真摯

に取り組んでいただきたい」と述べた。

松川市長は新たな目標期限の設定について「市民の不安を取り除くためにも、ぜひお願いしたい」と要望。「きょうを新たなスタートとして、負担軽減にしっかり取り組んでいただきたい」と話した。

政府側から協議の要望に対する直接的な返答はなく、新たな目標期限の設定については杉田和博官房副長官が「事務方でもしっかり詰めていく」と応じたという。

しんぶん赤旗 2019年4月10日(水)

## 普天間基地内の改修工事 防衛省「3施設実施」 赤嶺氏 衆院安保委



(写真) 質問する赤嶺政賢議員＝3月28日、

衆院安保委

防衛省が米軍普天間基地内の老朽化した19施設のうち、教育施設と工場、格納庫の3施設の改修工事を実施していたことがわかりました。19施設の工事の実施状況が明らかになったのは初めて。3月28日の衆院安全保障委員会で、日本共産党の赤嶺政賢議員に防衛省が明らかになりました。

防衛省は、辺野古の新基地が完成するまでの間、米軍の運用や任務能力を維持するためとして2013年度以降、思いやり予算で隊舎や雨水排水施設など5施設の改修工事を実施。16年8月には老朽度調査を実施の上、新たに19施設の改修方針を公表しています。工事の全容を明らかにするよう求めた赤嶺氏に対し、防衛省の中村吉利地方協力局長は「教育施設や工場等の補修工事、格納庫の梁（はり）の改修を実施している」と答弁しました。

赤嶺氏が「当初予算には全く計上されていなかった。どうやって予算を繰り出したのか」とたずねると、中村氏は「既存の歳出予算の範囲内で予算措置した」と答弁しました。赤嶺氏は、県民には見えないようにして、普天間基地の固定化につながる改修工事を実施していた政府を厳しく批判しました。

## 地位協定に基づき米軍が市民テントを撤去 岩屋防衛相が認識示す

琉球新報 2019年4月10日 11:08



岩屋毅防衛相

【東京】岩屋毅防衛相は9日の衆院安全保障委員会で、米軍北部訓練場N1地区のゲート付近に設置されていた市民のテント

などを今月3日に米軍が撤去したことについて「日米地位協定に基づくものだ」と述べ、問題はないとの認識を示した。赤嶺政賢氏（共産）に答えた。

岩屋氏は、米側が施設区域内での運営や警備、管理などのため「必要な全ての措置を執ることができる」と規定している日米地位協定の条文を根拠に挙げた。

米軍が撤去したのはヘリパッド（離着陸帯）建設に反対する市民らが設置していたテント小屋や掲示物などで、岩屋氏は「米軍の施設区域内に設置されていたことから、昨年6月に道路管理者である県に必要な是正措置を取るよう依頼していた」と答弁した。

## 普天間 28年度まで使用 海兵隊航空計画に明記

琉球新報 2019年4月10日 05:00

米海兵隊は9日までに作成した2019年航空計画で、米軍普天間飛行場の名護市辺野古移設事業を削除し、普天間飛行場を28会計年度（27年10月～28年9月）まで使用し続ける計画を盛り込んだ。同飛行場の改修計画も記載した。辺野古の新基地建设で軟弱地盤の対応に約5年かかることが判明したことなどが影響しているとみられる。

米海兵隊は18年に公表した航空計画までは建設計画に「普天間代替施設」を明記していた。19年発行の資料には記載されていない。一方、固定翼型の作戦支援輸送について計画表で、普天間飛行場に輸送機のUC35D3機とUC12W1機を配備し続ける予定を記載した。普天間飛行場の改修予定として滑走路両端のオーバーラン（過走帯）改修や大山ゲートの改良などを挙げている。

在沖米海兵隊の移転に関する施設建設が予定されているグアムのアンダーセン基地の改修事業も18年航空計画に盛り込まれていたが、19年版ではなくなった。

沖縄防衛局は航空計画について「内容が随時変更され得ることを前提に米海兵隊が内部の報告用資料として作成したものだ。米国防省の公式な立場を反映したものではない」と説明した。その上で「地盤改良工事の追加で作業には一定の期間を要するが、より合理的な設計・施工を検討して早期に辺野古への移設と普天間飛行場の返還を実現したい」と述べた。

## 日本の防衛費、NATO基準で1%超=対GDP比、米国向け併用も

時事通信 2019年04月09日 19時08分

岩屋毅防衛相は9日の衆院安全保障委員会で、日本の2023年度の防衛費の国内総生産（GDP）比について、北大西洋条約機構（NATO）加盟国の算定基準を適用すれば1.1～1.3%程度になるとの試算を示した。また、NATO基準の額も主に対外的な説明で使うことに前向きな考えを表明した。自民党の小野寺五典前防衛相への答弁。

日本は防衛費として、防衛装備品の調達費や自衛官給与など防衛省が所管する予算に限定して算出。19年度予算は対GDP比0.929%と発表した。一方、NATOは軍人恩給費や国連平和維持活動（PKO）関連経費、沿岸警備隊予算なども含めて計

算している。

防衛省によると、今回の試算では(1)海上保安庁予算(2)旧軍人遺族恩給費(3)PKO関連経費(4)内閣衛星情報センター予算—など計9000億円程度を新たに含めた。23年度は現行の中期防衛力整備計画の最終年度。

トランプ米大統領が同盟国に防衛費増額を求めていることを踏まえ、予算額を見かけ上膨らませるため日本もNATO基準を採用すべきだとの考えが政府・与党にある。これについて岩屋氏は「参考として（NATO基準を）持つことも必要ではないか」と指摘。従来の「防衛省予算」と米国などに示す「防衛関連予算」の2本立てで防衛費を表すことを

## 防衛費試算、対GDP比で1%超…NATO基準

読売新聞 2019/4/10

岩屋防衛相は9日の衆院安全保障委員会で、2019～23年度の防衛費の国内総生産（GDP）比について、北大西洋条約機構（NATO）基準では1.1～1.3%程度になるとの試算を示した。防衛省によると、19年度予算の防衛費はGDP比で0.929%だが、NATO基準で旧軍人の恩給費や国連平和維持活動（PKO）関連経費、海上保安庁予算などを含めると、9000億円程度が上積みされるためだ。

米国のトランプ大統領が同盟国に国防費の増額を求めていることを踏まえ、政府は昨年、NATO基準による防衛費のGDP比を示す方針を決めた。

## 防衛費、GDP比最大1.3% 防衛相、NATO基準で

日経新聞 2019/4/9 20:00

岩屋毅防衛相は9日の衆院安全保障委員会で、防衛費を北大西洋条約機構（NATO）の算定基準で試算すると、対国内総生産（GDP）比で最大約1.3%になるとの認識を示した。日本の防衛費はGDP比約0.9%だが、これまで組み込んでいなかった関係経費を合算する。米国による防衛予算の増額要請を踏まえ、NATO基準の適用で理解を求めていく。



従来の防衛費に防衛省以外が所管する国連平和維持活動（PKO）の分担金や旧軍人遺族らへの恩給費などを加えた。岩屋氏は「安全保障に関連する経費の水準は今後5年の間に1.1～1.3%程度になる」と初めて言及した。2018年末に閣議決定した19～23年度中期防衛力整備計画（中期防）に沿って防衛装備品の調達費

用が増えることなども考慮した。

日本はこれまで国内や周辺国による防衛費拡大への懸念を抑えるため、防衛費を対GDPで1%以内におさえてきた。19年度予算の防衛費は5兆円超で過去最高を更新したものの、GDP比では0.929%と1%以内に収まった。

トランプ米大統領は日本を含む同盟国に防衛予算を増額するよう求めている。NATO加盟国はGDP比2%の目標を掲げているが、届いていない国も多い。18年は米国は3.39%、英国が2.15%、ドイツは1.23%だった。

日本も対応を迫られている。今後5年間の中期防では最新鋭ステルス戦闘機「F35」の追加取得などで防衛装備の調達を増やし、防衛費の予算総額を約27兆円に積み増す。GDP比では1%以内に収まる。

政府・与党が米国向けに検討するのが従来の防衛費とNATO基準で算出した防衛関連費を2本立てで採用することだ。

岩屋氏は9日の衆院安保委でNATO基準の適用に関し「日本の場合、防衛費は厳格に計算しているが、国際会議で安全保障上どれほどの貢献をしているのか議論になった際、参考値として持っておくことも必要だ」と述べた。米国などとの協議では、NATO基準での防衛費の試算を示していく考えだ。

## 最新鋭機とパイロットに何が＝「ノック・イット・オフ」、最後の通信－F35墜落事故

時事通信 2019年04月11日00時31分



青森県沖の太平洋に墜落した航空自衛隊の最新鋭ステルス戦闘機F35A＝航空自衛隊提供

航空自衛隊の最新鋭ステルス戦闘機F35Aが青森県沖の太平洋上に墜落した事故。世界で最初のF35Aの墜落事例となり、国内外に衝撃を与えた。行方不明になった40代の男性パイロット＝3等空佐＝は4機編隊の1番機で、編隊長（通称4機リーダー）を務めていた。機体の不具合なのか。それとも、操縦上のトラブルや、一時的に上下の感覚を喪失する空間識失調などが原因なのか。自衛隊もパイロットの救出と機体の発見に全力を挙げるとともに、訓練に参加していた僚機のパイロットから当時の状況を詳しく聴いている。

◇ACM訓練で離陸、レーダーロスト

墜落したF35は9日午後6時59分に三沢基地（青森県）を離陸。この日の訓練は「ACM」と呼ばれる対戦闘機戦訓練だった。4機で行う場合には、一般的には2対2などの組み合わせで敵機役などを決めて行う。

三沢基地から同基地東方約135キロの現場空域までは10分ほどの距離。離陸から約30分後にレーダーから航跡が消失し、その直前にパイロットが「Knock it off（ノック・イット・オフ＝訓練を中止する）」と送信したのを最後に通信は途絶えた。訓練前半か中盤に差し掛かったと頃に、何らかの異常

があった可能性がある。座席ごと機外に脱出するベイルアウトしたのかも含め不明だ。



青森県沖の太平洋に墜落した航空自衛隊の最新鋭ステルス戦闘機F35A。機体番号は「79-8705」。国内組み立ての初号機だった＝[航空自衛隊提供写真を一部拡大]

空自によると、飛行時間約3200時間のベテランで、F35の飛行時間は約60時間だった。

◇有視界外で訓練中か

F35はレーダー反射を抑え、高度なセンサーを備える機体の特性から、敵より先に探知し、目視できない有視界外から空対空ミサイルで相手を撃退できる。ドッグファイトと呼ばれる近接空中戦は運用上、想定されていない。岩屋毅防衛相は事故当日の記者会見で「夜間の訓練なので難易度が高い訓練だと思う」と語ったが、訓練の詳細は明らかにされていない。

ただ、岩屋防衛相は翌日の記者会見で、「かなり距離が離れたところで訓練をやっていた。つまり目視できるような距離での訓練ではなかったと承知している」と述べている。



横須賀基地（神奈川県）配備の米海軍イージス艦「ステザム」＝米海軍提供

互いに有視界外のかかなり離れたポジションに位置し、対戦闘機訓練を実施していた可能性がある。

◇機体は厳しい保全措置

F35は米ロッキード・マーチン社を中心に国際共同開発され、米、英、イタリア、イスラエル、韓国、オーストラリアなども導入・選定。機体の管理や運用情報は厳しい保全措置がなされている。空自のF35は今年3月26日に臨時飛行隊から第302飛行隊に新編されたが、公表されている隊員の氏名は302飛行隊長だけだ。機密性の高い機体と情報を扱うために、その他の隊員は非公表になっている。

空自によると、機体は水深約1500メートルに沈んでいる。引き揚げは難航が予想され、回収できたとしても、機体の部位によっては保全上、公表されない可能性もある。米軍は三沢基地の哨戒機P8ポセイドンと横須賀基地（神奈川県）配備のイージス艦「ステザム」を現場に派遣し、捜索に協力している。墜落現場付近にロシアや中国の軍用機や艦船が接近しないか警戒する目的もあるとみられる。

◇機体は日の丸初号機

墜落した機体は、三菱重工業が組み立てた国内製造初号機。2017年9月に航空自衛隊が受領し、その後、米国で性能確認試験を実施。翌年5月28日に三沢基地に配備された。機体番号は



「79-8705」。契約時の調達額は約140億円だった。(時事通信社編集委員 不動尚史)。

### 不明F35、墜落と断定＝海上で尾翼発見＝直前に「訓練中止」・防衛省

時事通信 2019年04月10日12時10分



太平洋上で消息を絶った最新鋭ステルス戦闘機 F35A＝2017年6月、愛知県豊山町

太平洋上で消息を絶った航空自衛隊三沢基地(青森県)の最新鋭ステルス戦闘機F35Aの捜索で、同機がレーダーから消えた現場海域の周辺で尾翼の一部が見つかり、防衛省は10日、墜落したと断定した。事故の直前、パイロットが訓練中止を宣言していたことも明らかにした。

同省は機体やパイロットの捜索を継続するとともに、事故調査委員会を設置し、一緒に訓練していた3機のパイロットから話を聴くなど詳しい状況を調べている。

防衛省によると、9日夜の捜索で左右それぞれの垂直尾翼の一部とみられる浮遊物を発見し、回収。10日に不明機のもものと確認した。



航空自衛隊F35A戦闘機の墜落について

取材に応じる岩屋毅防衛相＝10日午前、防衛省

墜落したF35Aは9日午後7時ごろ、戦闘機同士の戦闘訓練を行うため、4機編隊で三沢基地を離陸。同7時25分ごろ、搭乗していた編隊長の40代3等空佐が訓練中止を宣言した直後、同基地の東約135キロの太平洋上でレーダーから見え連絡が取れなくなった。3佐は飛行約3200時間のベテランで、機種配置転換後、F35Aの飛行時間は約60時間だった。

F35Aはレーダーに映りにくいステルス性能を持つが、訓練中は機体から位置情報が発信され、飛行を把握できる仕組みになっている。

墜落した機体は三菱重工業が組み立てを担当した国内製造の初号機だった。2013年度に約140億円で取得し、18年5月に同基地へ配備された。



政府は老朽化したF15戦闘機をF35に置き換え、将来的に147機体制にする方針。欧米各国が配備を進めているが、過去にF35Aが墜落した例はなく、今後の調達計画に影響する恐れがある。

三沢基地には同型機13機が配備されており、防衛省は残る12機について、当面は飛行を見合わせることを決めている。他の空自機についても、10日は緊急発進などを除き飛行を見合わせる。

岩屋毅防衛相は10日、記者団に「引き続き救出に全力を尽くしたい。民間への被害は確認されていないが、地元に不安を与えてしまい深くおわび申し上げます」と話した。

### F35A 墜落 防衛省、原因究明急ぐ 事故機から「訓練中止」連絡

日経新聞 2019/4/10 14:27 (2019/4/11 2:00 更新)

青森県沖の太平洋上で消息不明となった航空自衛隊の最新鋭ステルス戦闘機 F35A について、防衛省は10日、墜落したと断定した。事故直前に機体から「訓練の中止」の通信があったことなどが判明しており、防衛省は原因究明を急いでいる。



ステルス戦闘機 F35A

F35Aの墜落を巡る経緯	
4月9日午後6時59分ごろ	戦闘訓練のため4機編隊で青森県の三沢基地を離陸
7時27分ごろ	「訓練の中止」の通信後、事故機からの通信が途絶える。レーダー航跡が消失
9時45分以降	青森県沖の太平洋上で浮遊物などを発見
10日午前9時15分	岩屋防衛相が墜落と断定。「事故原因を究明する」

F35配備の経緯と今後の計画	
2011年12月	次世代主力戦闘機として導入を決定。当初の取得計画は42機
18年1月	青森県三沢基地にF35Aの配備を開始。13機を配備
12月	A型63機、B型42機の計105機を追加取得し、将来的に147機とする方針を閣議了解。取得完了時期は未定

防衛省内に設置した航空事故調査委員会で原因究明にあたる。岩屋毅防衛相は10日、同省内で記者団に「調査委員会で原因を究明し、再発防止に努めたい」と述べた。関係者によると、空自が米軍に調査協力を依頼しているという。

F35Aは9日午後7時ごろ、訓練のため計4機で所属する空自三沢基地(青森県三沢市)を離陸し、約25分後に基地の東約135キロの太平洋上でレーダーから消えた。

搭乗していた40代の男性3等空佐の安否は明らかになっていない

い。総飛行時間が約 3200 時間のベテランパイロットで、F35A の飛行時間は約 60 時間だった。調査委と一緒に訓練していた 3 機のパイロットを聴取するなど状況を調べている。

防衛省によると、F35A の事故は世界で初めてだ。当面の間、国内に配備済みの同型機 12 機の飛行を停止する。ただ、いずれも訓練のためのもので実戦配備されておらず、空の防衛の体制に影響はないという。

F35A は米国などが開発した最新鋭のステルス戦闘機で、2018 年 1 月から三沢基地で配備が始まった。事故を起こした機体は米国から部品を調達し、三菱重工小牧南工場（愛知県豊山町）で組み立てられた 1 号機だという。

政府は次期主力戦闘機に位置づける F35 について、改修が難しい F15 などに代えて随時調達している。

18 年末には、F35A と、短い滑走で離陸して垂直着陸ができる F35B を合計で 105 機買い増し、将来的に 147 機体制にする方針を閣議了解した。トランプ米大統領は米国製の装備品の購入拡大を求めており、これに応える狙いもあった。仮に機体のトラブルが原因であれば、調達計画に影響が出かねないとの懸念もある。自民党は 10 日、国防部会と安全保障調査会の合同会議を開き、防衛省に事故に関する説明を求めた。出席者から「製造段階に不備はなかったのか」や「組み立ての工程に問題があったのではないか」などの意見が出た。

自民党の関係経験者の一人は、墜落によって F35A の情報流出を懸念する。機体の一部を他国が回収して解析すれば、最新鋭の防衛システムが漏れる可能性があるとする。

## 野党 5 党派 セクハラ禁止法案を共同提出

NHK2019 年 4 月 10 日 20 時 00 分



立憲民主党や国民民主党など野党 5 党派は、職場でのセクハラを禁止する法案を共同で衆議院に提出しました。

提出された法案によりますと、職場でのセクハラを禁止し、国が対象となる言動の具体的な内容などを定めた指針を作成するとしています。

そして、国や自治体に対し、加害者が行った言動に関する事実関係を調査して、セクハラに該当するか判断し、職場環境の改善に活用するための体制の整備などを求めています。

法案を提出した立憲民主党の西村智奈美氏は、記者団に対し「去年の通常国会でも、閣僚から『セクハラという罪はない』という発言があった。泣き寝入りしている人や、声を上げて、もみ消されることが多く、きちんと紛争解決につなげる手だてが必要だ」と述べました。

しんぶん赤旗 2019 年 4 月 10 日(水)

## 衆院大阪 12 区補選 安倍政治に終わり告げよう 市民・野党 の力で勝利へ 5 野党勢ぞろい 宮本候補訴え 小池書記局長 応援



(写真) 声援に応える (左

から) 小池、平松、服部、宮本、安居、広渡の各氏＝9 日、大阪府寝屋川市

衆院大阪 12 区補選（寝屋川市、大東市、四條畷市、21 日投票）が 9 日、告示され、市民と野党の統一候補の宮本たけし候補（無所属）が立候補しました。宮本氏は、寝屋川市で行われた大街頭宣伝で「安倍政治ノーの審判を」と力強く訴え。支援に駆け付けた市民らと手をつなぐと、聴衆から熱い「たけしコール」が響きました。

宮本候補は、立候補した決意について、「私が立たなければ、安倍政権にノーという選択肢が示されないからだ」と述べ、「日本の前途がかかった政治戦です。市民、野党の力を借りて、なんとしても競り勝たせてほしい。安倍政権打倒ののろしを、大阪から全国に広げるために全力をつくす」と表明しました。

応援に駆けつけた日本共産党の小池晃書記局長は「いま多くの人が安倍政治に怒りをもっています。市民と野党の『本気の共闘』があれば勝利できます。宮本候補の『覚悟』をかけた大激戦を勝ち抜かせてください」と訴えました。



大街頭宣伝では、子どもの未来を考えるママの会@大阪の安居裕子氏、安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合（市民連合）呼びかけ人・元日本学術会議会長の広渡清吾氏、元大阪市長の平松邦夫氏、社民党府連代表の服部良一氏がマイクを握り、宮本候補の勝利で「安倍政治を許さず、日本の新しい未来を開こう」と支持を呼びかけました。

◇

午前中に行われた出発式には日本共産党の山下芳生副委員長、立憲民主党、国民民主党、自由党の代表も駆けつけあいさつしました。

しんぶん赤旗 2019 年 4 月 10 日(水)

大阪 12 区 共同の旗 掲げて 安倍政権ノー 審判を 衆院

## 大阪12区補選告示 宮本たけし候補の訴え



(写真) 支持を訴える宮本たけし候補＝

9日、大阪府寝屋川市

これから12日間のたたかい。市民と野党の本気の共闘で山を動かす、政治を変える。そのために、無所属でみなさんといっしょにたたかいぬきます。

私がこの選挙に立候補する決意を固めたのは、私が立たなければ安倍政権ノーマの選択肢が示されないからです。自民党候補と安倍政権と対決する立場にない維新候補、野党共闘を分断する政党にいた候補では安倍政治にノーマという審判を突きつけることにはなりません。

私は衆院議員になってからは高すぎる学費の問題を取り組んできました。若者たちの夢や希望を応援できる政治をやりたいと思っています。

今度ばかりは党派を超えて無所属で市民と野党の共同候補である私へと託してください。広げてください。心からお願いいたします。

そして沖縄3区とともに勝利して、安倍政権打倒ののろしを大阪から全国に広げるために、がんばりぬくことをお誓い申し上げて立候補のごあいさつとします。

宮本たけし候補に激励・連帯のあいさつ

「市民と野党の本気の共闘で安倍政治にさよならしよう」一。衆院大阪12区補選が9日告示され、無所属で立候補した宮本たけし前衆院議員の応援に市民連合や5野党の各氏らが駆けつけました。激励・連帯のあいさつ要旨を紹介します。

危険な道歩む政治許さず 市民連合 広渡清吾さん



市民連合の目的は市民と野党の共同の旗を掲げて安倍政治を倒すことにあります。宮本さんの立候補の決断に敬意を表します。

安倍政権の最後の目標は憲法9条の改悪です。それが実現すると自衛隊は世界のどこにでも戦争するために出かけていかなければなりません。

こういう危険な道を歩む安倍政治を、これ以上許すことはできないと思います。

安倍政治を変えるために立ち上がったのが宮本たけしさんです。「市民と野党の共同」の旗は大きくアピールすることができます。大阪12区で勝利することによって次の参院選で市民と立

憲野党の共同勢力が勝利し、日本に新しい未来をひらくために党派を超えて大きな支持を寄せてください。

日本が変わる“入り口”に 平松邦夫元大阪市長



自らの議員生活をなげうって、本当にこの国が良くなるために、地域が良くなるために、さらにはウソがまかり通るような世の中はイヤや、そういう思いを伝えるために大きな声をあげて下さいましたのが宮本さんです。

森友疑惑の国会答弁でウソを言った人を罪に問われないのはおかしいと検察審査会が動き始めた。当たり前のことです。そうした当たり前の世の中を大きく広げるためには、さらに広い市民の連帯の力をまとめてこそ、本当の日本の民主主義が根付くことになります。

この選挙で安倍政権にノーマを突きつけるために宮本さんを通していただきたい。一人ひとりが周りに、日本が変わる最初の入り口をこじ開けようと訴え続けていただきたい。

野党議員 こそって結集を 立憲民主党 村上史好衆院議員



野党共闘のために無所属でたつ宮本さんの英断に敬意を表します。自分の身分をなげうつ決断はそうできるものではありません。

安倍政権の政治の私物化は極まっています。同時に補選が行われている沖縄では、県民の民意を無視して辺野古の海を強行に埋め立てています。やりたい放題の安倍政治にストップをかけたい。その強い思いをわれわれ野党議員は受けとめていかないとはいけません。

野党議員は宮本候補にこそって結集しなければなりません。宮本さんの勝利で市民と野党の共闘、野党の受け皿をつくっていただきたい。さらに参院選に向けて野党の結集をはかる第一歩として何としても勝利していただきたい。そのために全力で応援します。

国会になくてはならない 国民民主党 小熊慎司衆院議員



横暴な安倍政治を止めないといけません。安倍政治は経済政策もエネルギー政策もめちゃくちゃです。消費税なんて「軽減税率」などさまざまごまかしをしています。

宮本たけしさんは素晴らしい質問をする人です。国会になくってはならない議員です。その宮本さんが議員バッジをなげうって、政党の枠を超えて無所属でたたかいに挑んでいます。戦後の歴史上にないたたかいになっています。

市民と野党の統一（候補）という枠も超えて、日本の正しい政治の総意として、宮本さんを国会の壇上に再び立たせないといけません。宮本たけしさんの勝利によって、安倍政治を打倒する。そのスタートにしようではありませんか。

沖縄と一緒にたたかおう 社民党大阪府連代表 服部良一元衆院議員



宮本さんの決意を聞いて、本当に勇気をいただきました。政治家が現職をやめて、無所属として立候補するその決意に、まず心から敬意を表したいと思います。

この選挙は、沖縄の3区と一緒にたたかう選挙です。沖縄の問題は、まさに憲法の根幹である地方自治の問題。県知事も県民もノーという問題を国策として押し付ける。こんな政治を許すわけにはいかないじゃないですか。この選挙区で宮本さんがいなかったら、沖縄のこと、森友問題、政権の腐敗を批判する人がいません。そんな選挙では駄目だと思います。

宮本さんにはしっかり頑張ってください、そして、われわれも支えて、必ず勝利を勝ち取っていきましょうではありませんか。

自由・平和願う心 託そう 自由党大阪府連代表 渡辺義彦元衆院議員



安倍さんにノー、大阪維新にもノー、そういう仲間が集まりました。

宮本たけしさんを、一人でたたかわせるな。この日本を変えていく。国民の皆さんの一人ひとりの自由や平和を願う心をしっかり受けとめる候補者、宮本たけしさんを、押して押して押しあげましょう。

これから12日間、私たちもしっかりと宮本さんを支えて、押し上げてまいりますので、皆さんのお力をお貸しください。

見れば見るほど、聴けば聴くほど納得できる、皆さんが推せる候補者は、宮本さんしかいないのです。そのことを信じて、力をあわせて歩んでまいります。

「本気の共闘」で勝利必ず 共産党 小池晃書記局長



大阪と沖縄で、安倍政治に審判をください衆院補選が始まりました。今日からは「共産党だけの宮本たけし」ではありません。市民と野党の代表である宮本たけし候補へのご支援を広げてください。

いま多くの人が安倍政治に怒りをもっています。市民と野党の「本気の共闘」があれば勝利できます。宮本候補の「覚悟の勝負」です。大激戦を勝ち抜かせてください。

「付度（そんたく）」の政治は本当にひどい。下関北九州道路建設の「付度」問題で、昨日、国交省から会談記録が出てきました。「総理、副総理と言うと国交省もやりにくいだろう」とはっきり書かれています。「付度」という言葉はない」と言い訳しているようですが、言葉に出さないのが付度なんです。明らかに付度中の付度ではありませんか。

森友・加計問題では総理の友人のために国有地を格安で払い下げ、獣医学部を認可し、今度は総理と副総理の地元の道路のために2000億円以上もの道路建設。こんな政治の私物化は許さないという審判をこの選挙でくだしましょう。

道理のない消費税10%増税ストップ、国保料は大幅値下げへ、立憲主義と憲法の平和主義を守る願いを宮本たけし候補にこぞって託してください。

私は1998年の参議院選挙で宮本さんと一緒に参議院議員となりました。それから20年、熱い思いで政治に取り組んできた姿を見てきました。国会にどうしても必要な人です。必ず勝ち抜いて、国会に戻ってきてください。

しんぶん赤旗2019年4月10日(水)

**大阪12区補選の対決構図鮮明 安倍政治 退陣迫る市民・野党共同か 政権支え・補完 自公・維新か**

衆院大阪12区補選（21日投票）は9日の告示初日から対決構図が鮮明になりました。

衆院議員を辞し無所属で立候補した宮本たけし候補の出発式や街頭演説には日本共産党の小池晃書記局長、山下よしき副委員長のほか、立憲民主党、国民民主党の衆院議員、社民党大阪府連代表、自由党大阪府連代表や全国と地元の市民連合呼びかけ人が駆けつけました。文字通り「市民と野党の本気の共闘で安倍政権退陣を迫る」共同候補としてのたたかいのスタートとなりました。

一方、自民党公認・公明党推薦の新人、北川晋平候補の街頭演説には甘利明自民党選挙対策委員長、佐藤茂樹公明党選挙対策委員長らが応援。消費税増税、改憲、うそごまかし、政治の私物化などには一切言及なし。甘利氏は、国際博覧会（万博）の大阪誘致をめぐり、「（大阪の）知事や市長が数回、外国を回ったぐらいでは誘致できない」として安倍首相はじめ政府や政権与党の働

きかけぶりを紹介し大阪の維新と“手柄”争い。佐藤氏は台風21号被害を受けた関西空港の復旧を例に「中央とのパイプ」をしきりに強調し、自公連立政権を誇りました。

維新新人の藤田文武候補の街頭演説には馬場伸幸維新幹事長、吉村洋文知事が駆けつけました。馬場氏は安倍政権の消費税増税を批判しつつも「もっとひどいのは野党」として、スキャンダル追及などにあけて審議の邪魔をすると野党批判。とくに共産党について「態度をコロコロ変えるカメレオン」などと攻撃し、国政では安倍政治にストップをかける共同、大阪では『大阪都』構想ストップ「維新政治にさようなら」で共同を広げる共産党に難くせをつけました。吉村氏は、自民、公明、維新で改憲勢力が3分の2あることにふれ「本気で憲法を改正」し憲法9条に自衛隊を明記するよう自民党をけしかけました。

元総務相で無所属の樽床伸二候補も野党共闘の分断に走った政治家で安倍政治を転換する明確な足場がありません。安倍政権の退陣を願う広範な市民と野党の共同候補である宮本候補と、安倍政権を支える自民・公明の候補、安倍政治を補完する維新の候補とのたたかいという対決の構図が鮮明です。(辺)

しんぶん赤旗 2019年4月10日(水)

衆院沖縄3区補選 安倍政治に終わり告げよう 新基地反対  
民意を再び デニー知事ら応援 ヤラ候補訴え



(写真) 出発式で支援者の声援に応

えるヤラ候補(左端)やデニー知事(その右)ら=9日、沖縄市  
沖縄県の玉城デニー知事の昨年の知事選出馬に伴う衆院沖縄3区補選(21日投票)が9日、告示されました。デニー知事の後継で、同名護市辺野古米軍新基地建設に反対する「オール沖縄」のヤラともひろ候補(56)は、沖縄市の出発式で「辺野古の海には絶対に一本の指も触れさせない」と新基地反対を強調し、国政の場からデニー県政を支えること、子どもの貧困問題解決や沖縄経済の活性化などを訴えました。

選挙戦は、ヤラ候補と安倍晋三政権丸抱えの島尻安伊子・元沖縄北方担当相との一騎打ち。島尻氏は同日、各地で新基地建設の推進を明言し、対決軸が鮮明となっています。

ヤラ候補の出発式にはデニー知事や、城間幹子那覇市長、瑞慶覧長敏南城市長などの首長、金秀グループの呉屋守将会長らが参加。必勝に向けた奮闘の決意を固めました。



(写真) 沖縄3区(名護市、沖縄市、うる

ま市、国頭郡、島尻郡伊是名村・伊平屋村)

デニー知事は「選挙の争点は、ウチナーンチュ(沖縄県民)の(新基地反対の)民意を改めて確認すること」だと強調。「基地の重圧をつけ回ししない、豊かな沖縄はアジア周辺諸国との平和の関係をつくることによって成り立っていく」と訴えました。

平良昭一選対本部長(県議)は「民意を踏みにじる安倍政権の終わりを告げるきっかけにする選挙にしよう」と呼びかけました。

ヤラ候補は、新基地反対の座り込みが続く辺野古の米軍キャンプ・シュワブゲート前など、3区内各地で支持を訴えました。

「辺野古終わらせる」 屋良氏が総決起大会

琉球新報 2019年4月11日 05:00



支持者らとガンバロー三唱で氣勢を上げる屋良朝博氏(前列左から4人目)=10日午後、沖縄市民会館

21日投開票の衆院沖縄3区補欠選挙に「オール沖縄」候補として立候補した新人でフリージャーナリストの屋良朝博氏(56)=無所属=は10日、沖縄市うるま市で総決起大会を開いた。屋良氏は最大の争点である米軍普天間飛行場の辺野古移設問題を終わらせ「これまでの沖縄振興策を変える」と訴え、必勝を誓った。

屋良氏は「大人の責任として新基地を阻止する」と呼び掛け「県民一人一人が集まれば大きな力になる。難しい局面を乗り越えるパワーにしていこう」と呼び掛けた。今後の沖縄振興の在り方については「政府主導の振興策で沖縄は豊かになったのか。いま一度点検し、沖縄が沖縄らしく生きていける経済構造にしないといけない」と訴えた。大会には玉城デニー知事も出席し「争点は辺野古埋め立てに賛成か反対かだ。子や孫のために心をつなぎ、埋め立て反対の意思を示そう」と呼び掛けた。玉城知事のほか、平良昭一選対本部長、呉屋守将金秀グループ会長、東門美津子前沖縄市長らが参加した。

出足は鈍く2604人 期日前投票始まる

琉球新報 2019年4月11日 05:00

9日に告示された衆院沖縄3区補欠選挙(21日投開票)の期日前投票が10日から県内の14市町村で始まった。初日の10日、取材で回答のなかった国頭村と宜野座村を除く12市町村で計2604人が投票した。有権者の多い沖縄市、うるま市、名護市では、県民投票の初日投票者数の6割にとどまった。

最も有権者の多い沖縄市では、市役所1階に設置された期日前

投票所に朝から多くの市民が投票に訪れた。取材に対し、最大の争点である名護市辺野古への新基地建設の是非を投票の判断理由と答える有権者が多かった。

## 野党、参院選統一候補へしこりも 地方選で労組割れる

2019/4/10 1:30 情報元日本経済新聞 電子版

統一地方選が夏の参院選に向けた野党共闘の障壁になっている。県議選や市町村議選で立憲民主、国民民主両党の候補が競い、労組や地方議員が陣営で割れるケースがあるからだ。参院選で立憲、国民民主、共産など野党6党派は改選定数1の選挙区の候補を一本化する方針。地方選でしこりが残れば、選挙区で統一候補を支える態勢づくりが難しくなる。

参院選1人区の調整状況	
野党6党派が統一候補で合意	愛媛、熊本
立民が公認・推薦	青森、群馬、栃木、岐阜、滋賀、岡山
国民が公認・推薦	山形、長野、富山、石川、滋賀、和歌山、山口、長崎、大分、鹿児島
共産が公認済み	青森など24選挙区
野党系地域政党が擁立	三重、沖縄

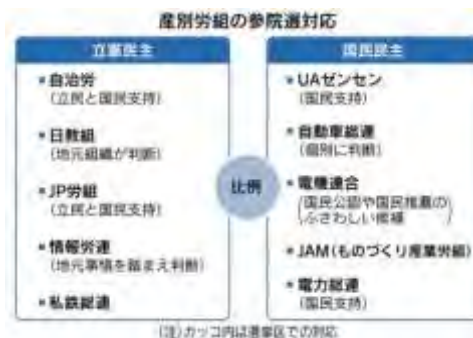
野党6党派は参院選で32ある1人区のうち、愛媛、熊本で候補の一本化で合意した。9日には都内で非公式の幹事長・書記局長会談を開いたものの、残る選挙区の調整はつかなかった。7日の地方選前半戦で野党間の争いが激しかったことも影響したとみられる。立民の福山哲郎幹事長は9日の記者会見で「統一地方選で戦っているさなかに、議論はしにくい」と語った。

地方選でしこりを残しそうなのは、立民と国民民主など旧民進党系の候補が支持団体の労組や支持者の票を奪い合う選挙区だ。

7日に投票した岡山県議選の倉敷・都窪郡選挙区。定数14を16人で争う構図で、旧民進党系の無所属現職、三宅和広氏が落選した。国民民主は三宅氏を含む3人に公認を出さなかったが、JFEスチール、三菱自動車、化学系の各労組がそれぞれ支えた。これとは別に立民と共産が現職をそれぞれ擁立。最終盤で立民の枝野幸男代表が入るほどの激戦区となり、野党内で激しく票を奪い合った。

岐阜県議選の岐阜選挙区(定数9)は立民と国民民主、共産の現職同士が争った。共産と立民が1、2位で当選し、国民民主の候補は落選した。「非自民」でうまく票割りするような構図にはならなかった。栃木県議選の宇都宮・上三川選挙区(定数13)は旧民進系3人が立民、国民民主、無所属に分かれた。労組票を分け合って全員当選したが、陣営をわけて戦った結果は残る。

岡山、岐阜、栃木はいずれも参院選で1人区となる。野党第1党の立民がすでに公認候補を擁立し、野党統一の候補とするよう求めている。地方選で「非自民」票や労組票を奪い合った陣営同士が、参院選まで残り短い期間でわだかまりなく協力し合うのには抵抗が少なくない。



12年に1度、統一地方選と参院選が重なる「亥(い)年選挙」はもともと与野党の支持団体が混乱しやすい。なかでも今回、連合傘下の産業別労働組合が複雑な事情に直面している。支持してきた民進党が17年に分裂し、立民と国民民主に支持政党が割れたからだ。

参院選の比例代表をみると、自治労や日教組など旧総評系は立民、かつて民社党を支えた旧同盟系の民間労組は国民民主の公認でそれぞれ組織内候補を擁立する。一方、選挙区では組織内候補の政党とは別の党の公認候補が出馬する可能性がある。1人区で統一候補の調整が進めばこうしたケースが増える見通しだ。

旧同盟系のUAゼンセンや電力総連などは選挙区を含めて支持政党を国民民主に絞る。立民が17年の衆院選で共産党との距離を縮めたとみて違和感が消えないからだ。連合幹部は「国民民主を支持するのは立民への抵抗感の表れだ」と話す。立民公認や無所属の統一候補を全て容認できるわけではない。

国民民主を軸に支持している民間労組、電機連合のアンケートでは、17年の衆院選で組合員の投票先は比例代表、小選挙区ともに自民党がトップだった。「国民民主が伸び悩めば、民間労組票は立民ではなく自民党に流れる」との見方もある。

## 国民 玉木代表「野党は勢力争いでなく連携し 政権に対じを」

NHK2019年4月10日 15時43分



立憲民主党の菅元総理大臣がツイッターに「国民民主党は政治理念が不明確なので、解散するのが望ましい」などと書き込んだことについて、国民民主党の玉木代表は党の理念は明確だとしたうえで、安倍政権に対処するため、野党は勢力を争うのではなく、幅広く連携すべきだという考えを改めて示しました。

立憲民主党の菅元総理大臣は統一地方選挙の前半戦の結果を踏まえ、ツイッターに「国民民主党は政治理念が不明確なので、解散し参議院選挙までに個々の議員の判断で立憲民主党との再結集に参加するのが望ましい」などと書き込みました。

これについて国民民主党の玉木代表は記者会見で「わが党の理念は明確で、多様性や包摂といったことを重要視する政党だ」と述べました。

そのうえで、『野党の中でどちらが勢力を取るのか』というのは多くの国民にとっては関心がない。安倍政権に対する緊張感を作るための野党の結集を多くの国民は求めている」と述べ、安倍政権に対処するため、野党は勢力を争うのではなく幅広く連携すべきだという考えを改めて示しました。

#### 「れいわ新選組」を結成＝参院選に複数候補―山本太郎氏 時事通信 2019年04月10日19時49分

自由党共同代表の山本太郎参院議員（44）＝東京選挙区＝は10日、参院議員会館で記者会見し、政治団体「れいわ新選組」を結成したと発表した。夏の参院選に自身を含め複数候補の擁立を目指す。「消費税廃止」「原発即時禁止」などの公約も打ち出した。

山本氏は「新しい時代に新しく選ばれる者たちだ。言論、政策で斬りかかっていきたい」と述べた。

山本氏はこれに先立ち、自由党の小沢一郎代表を国会事務所に訪ね、離党の意向を伝えた。小沢氏は慰留し、取り扱いを保留。同党の国会議員は6人で、山本氏が離党しても「5人以上」の政党要件は維持できる。山本氏は離党後も国民民主党と組む参院統一会派にとどまる考えだ。

#### 山本太郎氏、政治団体「れいわ新選組」設立 自由党を離党へ 毎日新聞 2019年4月10日20時10分(最終更新4月10日20時10分)



記者会見で新党結成などについて話す山本太郎参院議員＝国会内で2019年4月10日午後6時6分、川田雅浩撮影

自由党共同代表の山本太郎参院議員（東京選挙区）は10日、国会内で記者会見し、夏の参院選に向けて新たな政治団体「れいわ新選組」を設立したと発表した。山本氏は「違う角度から野党結集を促し、今の窮状を救いたい」と述べた。

新団体に参加する国会議員は山本氏1人で政党要件は満たさない。「消費税減税」などを公約に掲げる予定で、賛同者を募って参院選での候補者擁立を目指すという。

会見に先立ち、小沢一郎共同代表に離党の意向を伝えた。具体的な離党の時期は、4月末を期限としている同党と国民民主党との合流話に結論が出た後にするという。【遠藤修平】

#### 山本太郎氏 今月下旬に離党 新党結成目指す

NHK 2019年4月10日22時06分

自由党の山本共同代表は、記者会見し、今月下旬に離党する意向を表明したうえで、夏の参議院選挙に向けて新党の結成を目指す

考えを示しました。

自由党の山本共同代表は、10日午後、国会内で記者会見しました。

この中で、山本氏は、今月下旬に自由党を離党する意向を表明するとともに、みずから代表を務める、政治団体を結成したことを明らかにしました。

そのうえで、「違う角度からの野党結集を促したい」と述べ、夏の参議院選挙に向けて新党の結成を目指す考えを示しました。

山本氏は、平成25年に、参議院東京選挙区で無所属で立候補して初当選しました。

現在は、自由党で、小沢代表とともに共同代表を務めています。

#### 国由合併に影響か…衆院大阪12区補選、足並みに乱れ

産経新聞 2019.4.10 23:42

国民民主、自由両党の合併構想が大詰めを迎えている。玉木雄一郎、小沢一郎両代表は11日にも会談し、今月30日と定めた交渉期限に向け、合併の可否などを協議する。ただ、両党は衆院大阪12区補欠選挙（21日投開票日）への対応に温度差が生じており、合併構想に影響を及ぼしかねない。

国民民主党は10日の拡大執行役員会で、大阪12区補選は「自主投票」で臨む方針を改めて確認した。一方、自由党は共産党系の無所属候補を推薦している。

小沢氏は8日、共産党の志位和夫委員長とともに共産党系候補の事務所へ激励に向き、立候補の決断を「敬意を表する」とたたえた。共産党との表立った協力を避けようとする国民民主党の姿勢とは対照的だ。

玉木氏は10日の記者会見で補選の対応の違いが合併構想に与える影響は「全くない」と強調した。だが、「参院選の前哨戦」（党幹部）での不一致は、同じ党として一体感を醸成できるかという問題につながる。

ただでさえ小沢氏は、合併に向けた国民民主党側の党内手続きの遅さにいらだちを募らせている。「大きな固まり」（玉木氏）という掛け声とは裏腹に、両党の距離感は際立つばかりだ。（広池慶一）

#### 女性議員の比率向上へ街頭演説 津田大介氏ら

日経新聞 2019/4/10 21:00

女性議員の比率向上をめざして活動するパリテ・キャンペーン実行委員会は10日、女性の参政権行使73周年を記念し、東京と大阪で街頭宣伝活動を実施した。東京ではジャーナリストの津田大介氏が演説し「男性も具体的な行動を始める必要がある」と述べた。

同委員会は上智大学法学部の三浦まり教授が代表を務める。パリテとは同等や同一を意味するフランス語。フランスは2000年にパリテ法と呼ばれる法律を定め、男女の政治参画への平等を促した。

パリテ・キャンペーン実行委員会によると、日本の国会議員に占める女性の比率は衆議院で約9%と世界でも低水準だ。三浦氏は「女性の意見を国会により反映させるためにも男女比率を半々

にまで高めたい」と話す。

## 自民堅調、退潮止まらぬ旧民主、増える無所属 41道府県議選分析

産経新聞 2019.4.11 07:17

平成最後の統一地方選前半戦で行われた41道府県議選の当選者数を各党派別に見ると、自民党が盤石な地方組織のもとに成り立っていることを改めて印象付けた。対照的に、旧民主党は退潮傾向が止まらず、これに反比例するかのようにならぬ無所属が今回は大幅に増加した。共産党など一部を除き、野党は時間とともに「溶解」していつている。(坂井広志)

過去3回の41道府県議選を振り返ると、総定数は徐々に減る中、自民は逆に平成23年に1119人、27年に1153人、今回1158人と確実に増やしてきた。27年と今回は総定数の過半数に達し、今回は25道県議会で単独過半数を確保した。富山は定数の8割を自民が占めた。

23年の統一選は、前月の3月に菅直人政権が退陣寸前に追い込まれるところに東日本大震災が発生した状況で行われた。自民は国政では野党だったにもかかわらず、議席占有率では、最低水準となった19年統一選のときよりも伸ばした。

ただ、今回は自民に異変もみられた。和歌山では二階俊博幹事長の地元の御坊市で9期目を目指した現職が共産新人に敗北するなど、各地でベテランの落選が相次いだ。青森と埼玉では県連幹事長、大阪では党府議団幹事長がそれぞれ落選しており、世代交代の波が押し寄せているともいえる。

旧民主は、23年では346人しか当選できなかった。政権から転落するとさらに弱体化し、27年は264人。今回は民主が民進党を経て空中分解し、現在の立憲民主党と国民民主党に大きく分かれた。立民の118人と国民の83人を合算しても201人にとどまり、大幅に減少した。

一方、無所属は27年と比べ73人も増えた。立民や国民の看板を忌避した旧民主系が相当数含まれたのだ。

国民の玉木雄一郎代表は10日の記者会見で「(41道府県議選の)党籍を持って戦った方の当選率は76・3%で、27年の民主時代74・6%よりも高い」と胸を張った。ただし「公認、推薦、無所属とさまざまな形態があった」とも語った。

公明党は、支持母体である創価学会の組織力を背景に、今回は全候補者が当選した。それでも直近の3回を見ると当選者は微減しており、確実な当選を目指す「守りの選挙」に徹する姿勢がみえてくる。

日本維新の会(大阪では地域政党「大阪維新の会」)は前回比で3人減った。もっとも大阪では単独過半数を獲得し、本拠地での根強い支持の強さをバネに微減にとどめた格好だ。

共産は前回比12人減だったが、80人だった23年の水準にまでは落ち込まず、確固たる支持者の存在をうかがわせる。23年、27年では30人台だった社民党は今回、22人と衰退傾向に拍車がかかった。

自公「衆院2補選に全力」 幹部の現地応援も確認

ANN2019/04/10 17:11

自民党と公明党の幹部が会談し、21日に投開票が行われる衆議院の2つの補欠選挙について与党で連携して勝利を目指す方針を改めて確認しました。

自民党・森山国対委員長：「大阪12区と沖縄3区の補欠選挙について全力を挙げて選挙戦に臨む」ということを再度、確認致しました」

会談では自民党と公明党の幹部が現地に応援に入ることを確認しました。また、夏の参議院選挙から改選議席数が3増えることに伴って発生する経費を賄うため、参議院議員の歳費を3年間限定で一人あたり月額7万7000円減額する法案について早期に成立させる方針を確認しました。法案は参議院で先に審議されることから、自民党と公明党は今月中に参議院で可決することを目指しています。

## 付度問題、麻生氏側近の議員も「2人の地元」発言

朝日新聞デジタル 2019年4月10日 20時18分



大家敏志・

自民党参院議員(左から2人目)が開いた講演会「政経フォーラム」の懇親会。麻生太郎副総理(右から2人目)も出席した＝2018年12月9日午後6時47分、北九州市小倉北区、沢貴子撮影

関門海峡を結ぶ「下関北九州道路」事業をめぐる、麻生太郎副総理の側近の大家(おおいえ)敏志・自民党参院議員(福岡選挙区)が昨年12月、「総理と副総理の地元なので2人がやるとぐちゃぐちゃと言われるから、参議院の吉田博美幹事長を引っ張り出した」と発言していたことがわかった。大家氏が、安倍晋三首相や麻生氏を意識して吉田氏とともに事業推進に向けて動いていた可能性をうかがわせる内容だ。

事業をめぐるのは、塚田一郎・前国土交通副大臣が、吉田氏から「総理と副総理の地元事業なんだよ」と言われたとして「国直轄の調査に引き上げた。私が付度(そんたく)した」などと発言。その後、副大臣を辞任した。

大家氏は昨年12月9日、北九州市のホテルで講演し「関門橋と関門トンネルが老朽化し、本州と九州がいろんな面で苦勞している」と道路の必要性を強調。「総理と副総理の地元なので、2人がやるとぐちゃぐちゃと言われる」とし、吉田氏を「参院のドン」と持ち上げたうえで「吉田参院幹事長に『下関北九州道路は政治生命をかけてやる』と言わしめた」と明かした。講演には、麻生氏のほか、塚田氏や大家氏とともに麻生派に所属する甘利明・選挙対策委員長も出席していた。

大家氏は講演後の同日20日に、吉田氏らとともに塚田氏と面会。事業化に向けた要請を行った。大家氏のフェイスブックには昨年10月、「山口県下関市のご出身である安倍総理からは『



期建設に向けた活動をしっかりと取り組むように』とお言葉を頂きました」という書き込みもあった。

## 大家氏も「付度」発言？ 安倍、麻生氏の意向意識 北九州の集会

西日本新聞 2019年04月10日 06時00分



大家敏志氏写真を見る

「下関北九州道路」（下北道路）を巡る「付度（そんたく）」発言問題に絡み、自民党の大家敏志参院議員が昨年12月9日に北九州市で自身が開いた政経フォーラムで「安倍（晋三）総理と麻生（太郎）副総理の地元なので2人がやるとぐちゃぐちゃ言われる」と述べ、事業推進に向け両氏の意向を付度するかのような発言をしていたことが分かった。

大家氏は直後の12月20日、同党の吉田博美参院幹事長とともに、国土交通副大臣だった塚田一郎氏に要請活動を行った。吉田氏もこの中で「総理、副総理と言うと国交省もやりにくいだろう」と述べたことが半明しており、大家、吉田両氏の発言は、類似した表現になっている。

大家氏は、吉田氏が会長を務める下北道路の「整備促進を図る参議院議員の会」の幹事長。政経フォーラムで大家氏は「吉田参院幹事長を引っ張り出して『下北道路は政治生命をかけてやる』と言わしめ、国の事業に採択される寸前のところまで来ている」とも述べた。

安倍首相は昨年10月25日、吉田、大家両氏と会談した際に「早期建設に向けた活動にしっかりと取り組むように」と求めている。

## 安倍首相、桜田五輪相を更迭＝「復興以上に議員大事」と失言―後任に鈴木氏

時事通信 2019年04月10日 22時25分



辞表を提出後、取材に応じる桜田義孝五輪担当相（中央）＝10日夜、首相官邸

桜田義孝五輪担当相は10日、東京都内で開かれた自民党の高橋比奈子衆院議員（比例代表東北ブロック）のパーティーであいさつし、「（東日本大震災からの）復興以上に大事なのは高橋さん」と述べた。桜田氏はこの後、発言の責任を取り、安倍晋三首相に辞表を提出した。首相による事実上の更迭。後任には鈴木俊一前五輪担当相の再起用が固まった。

2012年の首相の政権復帰以降、閣僚の辞任は8人目。安倍

政権では国土交通副大臣だった塚田一郎参院議員が5日に「付度（そんたく）」発言で辞任したばかり。失言による閣僚・副大臣の相次ぐ辞任は、21日投開票の衆院2補選や統一地方選後半戦を控え、安倍政権への打撃となった。

桜田氏は辞表提出後、「被災者の気持ちを傷つけるような発言をして申し訳ない」と記者団に述べた。首相は「被災地の皆さまに深くおわび申し上げたい。任命責任は私にある」と陳謝。「今後も東北の復興に全力を傾けていく」と強調した。



鈴木俊一 前五輪担当相

桜田氏は岩手県出身の高橋氏への支援を呼び掛ける中で「（東日本大震災からの）復興以上に大事なのは高橋さんなので、よろしくどうぞお願いします」と、復興を軽視する発言をした。桜田氏はこの直後、記者団に真意を問われたが、「そんなこと言ったことない。記憶にない」と説明を避けた。

また、桜田氏はあいさつの中で、「乾杯、いよいよできるかなと思ったときにまた一人（あいさつの）追加で、がっかりしてるんじゃないか。私も『がっかり』という言葉が禁句だ。いろいろ言われちゃって、もうこりごりしている」と語った。競泳の池江璃花子選手の白血病公表に際し、「がっかりしている」と発言して批判を浴びたことを指したものとみられる。

桜田氏はこれまでも、東日本大震災発生後に国道などが「健全に動いていた」と事実と異なる発言をして撤回。9日の参院内閣委員会で、被災地である宮城県石巻市を「いしまきし」と言い間違える答弁を繰り返すなど、失態が続いていた。

## 首相が事実上の更迭に 衆院2補選への影響懸念 桜田氏辞任

毎日新聞 2019年4月10日 23時36分(最終更新 4月11日 06時39分)



辞意を表明する桜田五輪担当相＝首相官邸で2019年4月10日午後8時51分、宮間俊樹撮影

桜田義孝五輪担当相（69）＝衆院千葉8区、二階派＝は10日夜、首相官邸で安倍晋三首相と会い、自らの失言の責任を取って辞任する意向を伝えた。桜田氏は同日、自民党の高橋比奈子衆院議員（比例代表東北ブロック、麻生派）のパーティーで「復興以上に大事なのは、高橋さん」と発言していた。衆院大阪12区、沖縄3区両補選と統一地方選後半戦の投開票を21日に控え、影響を最小限に抑えるため、首相が事実上の更迭に踏み切った。後任には鈴木俊一前五輪担当相（65）＝衆院岩手2区、麻生派＝を充てる方針だ。

桜田氏は辞表を提出した後、官邸で記者団に「被災者の気持ち

を傷付けるような発言をしてしまい申しわけない」と謝罪し、自らの発言を撤回。そのうえで「責任を感じて辞表を提出した」と説明した。発言直後の辞任については「政治家としてけじめを付けるべきだと思い、早いうちに首相に会った」と述べた。

一方、首相は官邸で記者団に「被災者の皆さまに深くおわび申し上げたい。任命責任はもとより私にあり、こうした事態に至ったことについて、国民におわび申し上げる」と重ねて陳謝。「被災者の気持ちに寄り添いながら復興に全力を傾けるのは安倍政権の揺るぎない方針だ。全ての閣僚が復興相であるとの認識を再確認し、今後の東北の復興に全力を傾ける」と述べ、「復興」への思いを繰り返し強調した。

安倍政権は、道路整備を巡る「付度（そんたく）」発言で5日に塚田一郎元副国土交通相を事実上更迭したばかりだ。今回は失言の余波が広がる前に早期の収束に動いた形で、桜田氏の発言から辞意を伝えるまではわずか約2時間だった。

桜田氏はパーティーのあいさつで、2020年東京五輪に触れ、「世界中の人が日本に来て、（高橋氏の地元の）岩手県にも行くと思う。おもてなしの心を持って復興に協力してほしい」と述べた。そのうえで、高橋氏への支援を呼びかける締めくくりの言葉で「復興以上に大事なのは高橋さんなので、よろしくどうぞお願いします」と発言した。

あいさつの冒頭では、今年2月に競泳の池江璃花子選手が白血病を公表した際、「がっかりしている」と述べて批判を受けた自らの発言を念頭に「乾杯がいよいよできるかなと思ったときにまた一人（あいさつの）追加で、がっかりしているのではないかな。私も『がっかり』という言葉は禁句だ。いろいろ言われてこりごりしている」などとも語っていた。

桜田氏は千葉県議を経て1996年の衆院選で初当選。現在は7期目。2018年10月の内閣改造で初入閣した。しかし、これまでも事実誤認の発言など失態が続いていた。

鈴木氏は衆院岩手2区選出で9期目。環境相、衆院東日本大震災復興特別委員長などを歴任し、17年8月から18年10月まで五輪担当相を務めた。認証式は皇居で11日に行われるとみられる。【田中裕之、古川宗】

## 危機感、首相が即断 桜田五輪相更迭 発言から2時間で

毎日新聞 2019年4月10日 23時32分(最終更新 4月11日 06時41分)

数々の失言を重ねてきた桜田義孝五輪担当相が10日、ついに辞任に追い込まれた。塚田一郎元副国土交通相の下関北九州道路建設計画を巡る「付度（そんたく）」発言が物議を醸す中、新たな懸案を抱え込んだ安倍政権。閣僚の不祥事が相次ぎ、参院選で自民党が惨敗した2007年を思わせる状況になりつつある。

桜田氏の辞任に、自民党の林芳正前文部科学相は10日夜、BSフジの番組で「12年前を思い出してしまう。しっかりと気を引き締めていかなければいけない」と語った。安倍晋三首相は自らの退陣につながった07年参院選の再現を避けようと懸命になっていただけに、桜田氏の失言は大きな痛手だ。新元号と新紙幣の相次ぐ発表による政権浮揚効果は完全に吹き飛んだ。

桜田氏はこれまでも閣僚としての資質が疑問視されてきた。それでも首相がかばい続けたのは、昨年10月の内閣改造で派閥均衡に配慮したからだ。桜田氏は首相を支える二階俊博・自民党幹事長が率いる二階派に所属。桜田氏を切れば「アリの一穴」になって政権が失速しかねないという懸念が首相にはあった。自民党の幹事長経験者は「そもそも閣僚に起用したのがいけなかった」と首相の人事を批判した。

第1次内閣	
2006年12月	政治団体の事務所費問題で佐田玄一郎行政改革担当相が辞任
07年5月	松岡利勝農相が自殺
7月	原爆投下を「しょうがない」と発言した問題で久間章生防衛相が辞任
8月	事務所費問題で赤城徳彦農相が辞任
9月	役員を務める農業共済組合の補助金不正受給問題で遠藤武彦農相が辞任
第2次内閣	
14年10月	政治団体の不明朗な政治資金支出を巡り小沢優子経済産業相、選挙区でのうわ配布問題で松島みどり法相が辞任
第3次内閣	
15年2月	補助金支給が決まった企業からの献金問題で西川公也農相が辞任
16年1月	建設会社からの金銭授受問題で甘利明経済再生担当相が辞任
17年4月	東日本大震災被害を「また東北で良かった」と発言し、被災者を傷つけたとして今村雅弘復興相が辞任
7月	南スーダン国連平和維持活動(PKO)部隊の日報隠蔽(いんべい)問題で稲田朋美防衛相が辞任
第4次内閣	
18年2月	体調不良で江崎道雄沖縄・北方相辞任
19年4月10日	東日本大震災を巡り、復興以上に政治家が大事と発言した責任を取って桜田義孝五輪担当相が辞任

## 安倍政権の閣僚辞任などの例

しかし、首相は第2次内閣発足後、精力的に東日本大震災の被災地に入ってきただけに、今回の失言は看過できなかった。17年4月には東日本大震災が「東北だったから良かった」と発言した今村雅弘復興相（当時）を即座に辞任させた経緯があり、桜田氏の発言から2時間足らずのスピード辞任は安倍政権の危機感を物語る。

桜田氏の発言直後、菅義偉官房長官から「もうかばい切れない」と通告された二階派幹部は白旗を上げるしかなかった。田村憲久元厚生労働相は「安倍内閣は震災復興が一丁目一番地。そういう発言が出たのは残念だ」と記者団に語った。

しかし、野党は更迭が遅すぎたと見ており、首相の判断が批判を浴びるのは確実だ。公明党の西田実仁参院幹事長は10日夜、「復興で大変な生活を余儀なくされている方々を傷つけた。あってはならない発言。辞任は当然だ」と突き放した。

統一地方選の前半戦で行われた道府県議選を自民党は無難に乗り切った。しかし、塚田元副国交相の辞任に続く桜田氏の失態で、14日から始まる後半戦は潮目が変わらないとも限らない。

自民党内では首相官邸や党執行部への不満が広がっており、ある閣僚経験者は「緩み切っている。安倍政権のおごりだ」と不満を隠さない。07年は統一地方選後に安倍内閣の支持率が急落した。自民党内では「政権が危うくなれば、衆参同日選もあり得る」という見方がにわかには浮上し始めた。【鈴木一生、竹内望】野党「政権のゆるみ」追及 問われる任命責任

桜田氏の辞任を受けて野党各党は10日、「被災地を傷つける信じられない発言だ」などと一斉に反発した。5日に下関北九州道路を巡る「付度(そんたく)」発言で塚田元副国交相が事実上、更迭されたのに続く「敵失」。21日投開票の衆院大阪12区、沖縄3区両補選や夏の参院選を控える中、安倍首相の任命責任の追及を強める構えだ。

「復興第一を掲げている政権として辞任は当然。むしろ、数々の失言を思うと辞任は遅すぎたくらいだ」。立憲民主党の逢坂誠二政調会長は毎日新聞の取材に怒りをあらわにした。これまで野党は、東日本大震災の津波に関連して、「国道とか交通、東北自動車道も健全に動いていたから良かった」などと失言を繰り返す桜田氏に対し、重ねて罷免を要求してきた。共産党の小池晃書記局長も「問われるのはこういう人物を大臣に据えた安倍首相の任命責任だ。辞めて解決する話ではない」と批判した。

同時に野党が照準を合わせるのは「政権のゆるみ」だ。立憲の枝野幸男代表は、17年4月に東日本大震災について「まだ東北だったから良かった」と発言して辞任した今村元復興相との類似性に言及。「被災者の皆さんの感情を逆なでする考えられない発言。同じようなことで大臣が辞任するのは2人目だ」と指摘した。国民民主党の玉木雄一郎代表は「被災地の復興が風化していることに対し、問題意識を持つ大臣が少なくなっている。政権全体の復興に対する姿勢だ」と批判した。【遠藤修平】

## 【乱流変流】(上)「反麻生」うねり一気 権力争い拒否感あらわ 福岡知事選

西日本新聞 2019年04月08日 06時48分



自民党の宮内秀樹衆院議員(左)ら

支援者と笑顔で握手を交わす小川洋氏＝7日午後8時14分、福岡市博多区写真を見る

7日投開票された福岡県知事選。民意は三たび小川洋氏(69)を県政のリーダーに選んだ。異例の自民党分裂選挙で小川氏を大勝に導いたのは、関係が悪化した小川氏への対抗馬擁立に突き進んだ麻生太郎副総理兼財務相と、それに追隨した党県連に対する有権者らの拒否感だった。

「これまでと異なり、手作り、手探りの選挙戦となった。県民の勝利と言っても過言ではない」

午後8時1分、当選確実の報に沸き上がる福岡市の報告会場に姿を現した小川氏。日焼けした顔を紅潮させ、与野党相乗り支援を受けた過去2回と異なり、自民推薦候補との対決となった選挙戦を振り返った。

無数のカメラのフラッシュを浴びながら壇上で万歳を繰り返す小川氏の横で、自民の武田良太衆院議員ら「反麻生」派の議員らは満面の笑み。「県民の総力が素晴らしい結果を生んだ」と沸

き立った。小川氏は一人一人とがっちり握手を交わし、勝利の喜びをかみしめた。

麻生氏との関係悪化により、小川氏は自民に対抗馬をぶつけられた。党推薦は「自分に出るか、最悪でも双方に出ない」と踏んでいた小川氏は、県議会関係者との会食中に武内和久氏に推薦が決まったことを知らされ「え、なんで」と腰を浮かせて驚いたという。

だが、自民推薦を取れなかったことが、逆に小川氏の「強み」となった。

麻生氏の「私怨(しえん)」により、知事の座を追われそうになっている。小川氏に付いたイメージは、有権者の判官びいきを刺激した。小川氏は政党への推薦願をすべて取り下げ「県民党」の立場を強調したことで、「権力者対県民」の構図を作り出すことに成功。民意は雪崩を打った。

告示日、北九州市小倉北区での演説後、「応援してるよ」「絶対に負けるな」と握手攻めにあつた。「過去2回と反応がまったく違う」。小川氏は驚きを隠さなかった。

県議、市議らが主催する演説会や支援者を紹介して歩く「引き回し」はわずかだったが、小川氏と良好な関係を続けてきた県医師連盟や県農政連、母校修猷館高の有志らが手弁当で手伝った。「雪だるまを押してくれる手がどんどん増えていって、今ではすごく大きな球を転がせるようになった」。選挙戦中盤、小川氏は手応えをこう表現した。

自己最多の約129万票を獲得し、圧勝した小川氏。だが、「戦後」の道のりは平坦ではない。

小川氏の陣営を主導した「反麻生」派は、小川氏の勝利で主戦論を強める。山崎拓元自民党副総裁は「自民県連の判断は間違っていた。小川氏が自民県議団と手を組めば、県民の圧倒的な負託を裏切ることになる」。武田氏は「今回の結果は重い。政治はやはり結果責任だ」と述べ、県連執行部の一新を求めた。

県議会最大会派である自民と小川氏の間には横たわる深い溝。記者団から関係修復にどう取り組むかを問われた小川氏は笑顔から一転、険しい表情に変わり、慎重に言葉を選んだ。「ノーサイドという言葉は使わない。県民の幸せを上げるという共通目標のために、これからも協力したい」

## 【乱流変流】(中)「麻生1強」崩れ混沌 福岡政界、見えぬ勢力図

西日本新聞 2019年04月09日 06時00分



福岡県知事選で、支援してきた武

内和久氏の敗戦を伝えるテレビ速報を見つめる蔵内勇夫自民党県連会長(左)と麻生太郎副総理兼財務相(中央)＝7日午後8時、福岡市博多区

福岡県知事選から一夜明けた8日夕、福岡市博多区の自民党県

連。党推薦の武内和久氏の大敗で重苦しい空気が漂う中、県連幹部と同党県議団幹部が膝を突き合わせた。

約1時間後。記者会見した蔵内勇夫県連会長はさばさばとした表情でこう語った。「統一地方選後半戦が終わった後、次の会長の選考に入る」

県議団会長6期12年に続き、他県では国会議員が就くことの多い県連会長を歴代初めて2期(4年)連続で務める自民福岡の重鎮。麻生太郎副総理兼財務相とともに県政界をリードしてきたが、自民分裂選となった知事選での武内氏大敗の責任を取り、身を引くことを決めた。

だが、県選出国会議員が二分し、県連立て直しが命題となる中、次期会長選の具体的な候補者名などは話題にもならなかった。

◇ ◇

知事選での強引な候補者擁立劇は、「麻生1強」が招いた結果とも言える。

麻生氏は事前の世論調査で武内氏が圧倒的に不利な情勢を把握していたにもかかわらず、現職小川洋氏に対抗馬をぶつけることにこだわった。その結果、地元の飯塚市でさえ、武内氏の得票率は約26%に低迷。3選した小川氏に2・5倍以上の差をつけられた。その責任を求める声は当然、麻生氏に向けられる。

「身から出たさび」。党選対幹部はあきれた様子で話す。ある中堅県議は「自民を分断して、負けたら県連会長だけに責任を取らせるのか。ばかばかしくてやってられない」と厳しく非難した。

県内では2012年12月の総選挙で世代交代が進み、派閥領袖(りょうしゅう)として麻生氏とともに「三国時代」を築いた山崎拓元党副総裁、古賀誠元党幹事長が表舞台から引退。現職として残る麻生氏への権力集中が加速し、「横暴さが目立つようになった」(県連関係者)。

麻生氏は16年の衆院福岡6区補欠選挙でも選対本部長を務めた候補が大敗した経緯がある。知事選では麻生氏への反発から、県選出衆院議員の過半数が「造反」した。「麻生さんはもう中央政界でも県内でも大きな声を出せないだろう」。中堅国会議員は「麻生時代」の終焉(しゅうえん)を予言する。

◇ ◇

8日夕、小川氏の姿は、知事選で陣営をけん引した山崎氏の事務所にあった。

「蔵内さんが(県連会長を)辞めるとは思わなかった」。小川氏は困ったような表情で切り出した。

自民県議団は40議席を維持し、最大会派であることは変わらない。その県議団と県連をつないでいた蔵内氏が引責辞任。二階派の武田良太衆院議員ら「反麻生」勢力は早速、選挙の公認権やカネの差配を握る県連会長ポスト奪還に動き、県内政局は混沌(こんとん)としている。

小川氏は自民との関係について「政権与党で県議会の第1会派。共通の目標実現に向けて努力したい」と関係改善を見据えるが、その交渉相手が誰なのかも見極められない状況だ。

麻生、蔵内両氏の「重し」を失う中、県政界の勢力図はどのように入れ替わるのか。「皆目、見当がつかない」。「勝者」のほずの山崎氏でさえ、戸惑いを口にした。

## 【乱流変流】(下) パワーバランス変化 自民亀裂修復なるか

西日本新聞 2019年04月10日 06時00分

20年ぶりの「紙幣刷新」を発表する晴れの日にも笑顔はなかった。

9日朝、麻生太郎副総理兼財務相は財務省で記者会見し、1万円札などの紙幣刷新について説明。福岡県知事選で支援した新人が大敗した受け止めを問われると、「政府の立場で今、答弁していますですね…」と渋りながら「自民党福岡県連の立場というのであれば、責任を感じている」とだけ答えた。

麻生氏側近は「安倍晋三首相の総裁3選を真っ先に支持したのも麻生氏。首相との関係は揺らがない」と語るが、自民党第2派閥の領袖(りょうしゅう)の影響力低下を懸念する声は強まるばかりだ。

◇ ◇

麻生氏の会見直後。自民党の二階俊博幹事長が国会内で記者会見に臨んだ。

二階氏は10日発売の月刊誌「文芸春秋」のインタビューで「ポスト安倍」候補の一人に菅義偉官房長官の名前を挙げた。理由を問われると、「多くの候補が出てくると思うが、その1人として一例を挙げた」と語り、菅氏を持ち上げた。

菅氏は麻生氏とは対照的に、北海道知事選で新人擁立を後押しして勝利に導いたほか、地元の神奈川県知事選でも支援した現職が3選。新元号「令和」の発表で知名度も上げ、「ポスト安倍」として光が当たる。

一方の二階氏。全面支援した大阪府知事、大阪市長のダブル選で自民推薦候補が敗北。地元の和歌山県議選御坊市選挙区(定数1)で元秘書の自民現職が共産新人に破れ、「二階王国」の崩壊を印象づけた。

緊張関係をはらみながら「3本柱」(与党関係者)で政権を支えてきた麻生、二階、菅の3氏だが、パワーバランスに微妙な変化が生じている。

◇ ◇

故竹下登元首相が保守の固い地盤を築いた島根でも自民党県連は分裂、党推薦候補が敗れた。対立候補を支援した自民党町議は「激しい戦いだったもんだから、すぐに皆で一緒にやっていくのは一筋縄にはいかないね」とこぼす。徳島、福井両県知事選でも自民は分裂し、しこりを残した。

今年は統一地方選と参院選が同じ年に行われる12年に1度の亥(い)年。前回の2007年は閣僚の不祥事や失言が重なり、統一地方選後に総崩れして参院選に惨敗、第1次安倍政権の退陣につながった。

今回の統一地方選前半戦では自民党は堅調だったが、「火種」はいくつも残る。党幹部は「地方では政権への不満がたまっており、閣僚の失言や不祥事が相次ぐ。12年前と雰囲気は似ている」と警戒する。

「結果については真摯(しんし)に受け止め、(統一地方選)後半戦、必勝を期して全力で臨んでまいりたい」。参院選まで約3カ月。亥年選挙のトラウマを抱える首相は8日、政府、与党の

幹部会合で力を込めた。

### 11日に衆院通過＝強制不妊救済法案、来週にも成立

時事通信 2019年04月10日20時17分



強制不妊救済法案の提出を決めた衆院厚生労働委員会＝10日午後、国会内

旧優生保護法下で障害者らが不妊手術を強制されるなどした問題で、衆院厚生労働委員会は10日、被害者に一時金320万円を支給する救済法案を、委員長提案で衆院本会議に提出することを全会一致で決めた。11日の本会議で可決し、参院に送付。来週中にも成立する見通し。



衆院厚生労働委員会で強制不妊救済法案の採決を見る根本匠厚労相＝10日午後、国会内

法案は、与党ワーキングチーム（WT）と超党派議員連盟がそれぞれ検討し、一本化した。前文で、被害者の心身の多大な苦痛に対し、「我々」が「真摯（しんし）に反省し、心から深くおわびする」と明記。一時金は、不妊手術を強制された人に加え、同意した人や旧法に基づかない子宮摘出手術を受けた人らにも支給する。

### 旧優生保護法の救済法案 きょう衆院通過し今国会で成立へ

NHK2019年4月11日4時21分

旧優生保護法のもと不妊手術を受けた人たちを救済する法案は、11日、衆議院を通過し、今の国会で成立する見通しです。

法案は、与野党双方が協力してまとめたもので、旧優生保護法のもと不妊手術を受けた人たちに一時金として320万円を支給することなどが盛り込まれています。

根本厚生労働大臣は、10日、衆議院厚生労働委員会で、「法案が成立したら、一時金の着実な支給に向けて全力で取り組みたい」と述べました。法案は、11日の衆議院本会議で採決が行われることになっていて、全会一致で可決されて、衆議院を通過する運びです。

また、衆議院文部科学委員会では、10日、所得の低い世帯を対象に、来年4月から、大学など高等教育の負担を軽くするための法案が賛成多数で可決され、11日、参議院に送られる予定です。いずれの法案も、今の国会で成立する見通しです。